



JR 東労組水戸

JR 東労組 水戸地方本部
発行責任者 村田 祐一
編集 集情宣部担当

2025.8.22

No.6

2025水戸地本座談会について

日にち

時間

場所

9月10日（水）13：00～ 土浦支部

9月17日（水）10：00～13：00 いわきラトフ

9月24日（水）15：00～ 水戸地本

議題

①JR東日本グループのさらなる飛躍に向けた新たな組織と働き方

②その他

JR東労組水戸地本は「JR東日本グループのさらなる飛躍に向けた新たな組織と働き方」について、対話等でいただいた意見を本部へ報告しました。現在、本部一本社間で組織再編に関する交渉を行っています。今後、人事賃金制度の要求を提出し、交渉を行う予定です。更には10月以降、各支社から地本に対して提案が行われる予定です。

水戸地本として、現状の共有と地方交渉に向けた意見集約を行うため、対話を実施しますので、皆さんの参加をお願い致します。なお、日程が限られているため、個別での対話も検討しています。座談会に参加出来ない際は、JR東労組水戸地本まで連絡をお願い致します。

雇用と利益を守るために、JR東労組へ結集しよう！

職場討議資料

JR東日本グループのさらなる飛躍に向けた新たな組織と働き方について
申20号解明交渉（その1） 議論のポイント

2025年6月11日～12日 JR東労組第44回定期大会

— たたかひのスローガン —
定期昇給を軸とした新たな格差と分断、不利益変更反対！
安全・健康・生活を守るために、全組合員でたたかう！

JR東労組は、2025年5月7日「JR東日本グループのさらなる飛躍に向けた新たな組織と働き方について」の提案を受けました。
提案内容は「組織の見直し」「人事・賃金制度の見直し」に分かれ、JR東労組が要求していた定年延長や第二基本給の見直し等は実現したものの、これまでの働き方や人事・賃金制度が根本的に変わる事柄にわたる膨大な提案となりました。
特に、JR東労組は、定期昇給が能力昇給となり職場に競争が持ち込まれ、働く者が分断され、安全が危うにされる危機感を持ちました。そして、「究極の融合と連携」と言われるように働き方が大きく変わること、労働の特殊性・特性が軽視されていること、不利益を被る組合員がいること等の問題意識を持ち、提案以降、申20号「JR東日本グループのさらなる飛躍に向けた新たな組織と働き方について」に関する解明申し入れ（その1）を提出し、提案時と4回の団体交渉（6月4日、6月9日、6月25日、7月3日）計約13時間に及ぶ労使議論を行いました。その「議論のポイント」をまとめました。
今後、JR東労組は、組合員・社員から出された解明項目を基に、解明要求（その2）を申し入れます。たたかひのスローガンを基に、今施策における会社の狙いは何かの議論を深め、「組合案」づくりと「組合案」実現のための組織強化・拡大に向け「議論のポイント」の活用をお願い致します。

東日本旅客鉄道労働組合（JR東労組）